

【都民提案事業】 ICTを活用した地域包括ケアシステムの構築モデル事業（平成30年度）

事業概要

| | |
|------------------|---|
| 事業目的 | ICT技術を活用しサービス付き高齢者住宅（以下「サ高住」）等を拠点とした地域の見守り体制を構築することで、地域包括ケアシステムの構築に寄与することを目的とする。 |
| 事業実施期間 | 都民提案事業であるため単年度（平成30年度）実施 |
| 予算額および補助率 | 180,000千円（基準額9,000千円 × 20件） 補助率 10/10 |
| 事業内容 | <p>○補助事業者は、見守りに必要な機器を導入し、本事業を利用する地域の高齢者宅各戸に設置・配布する。</p> <p>○補助事業者は I C T 機器によって得られたデータを活用して、安否確認および孤立化防止、健康管理等の見守りを行う。</p> <p>また補助事業者は以下の取組を実施することも可能とする。</p> <p>○補助事業者が地域の団体等と連携して事業を実施すること</p> <p>○補助事業者が I C T 機器の活用等に関してアドバイザーを導入すること</p> |
| 補助対象事業者 | サービス付高齢者住宅事業者および併設する事業所 |
| 補助対象経費 | <p>・ I C T 機器の導入及びその利用に関する経費 （機器の購入・リース費用、クラウドサービス、初期設定費等） ※ 購入の場合は単価50万円未満</p> <p>・事業実施にあたってのアドバイザー経費 （機器導入にあたってのコンサルティングや、事業実施期間中のモニタリング経費等）</p> <p>・その他導入に際し必要な経費 （事業所・団体との連携に関する経費 等） ※ 職員等の人件費/安否確認に要する電気・通信費/機器設置以外の住宅改修工事費 等については補助対象外とする。</p> |

補助対象事業のイメージ

